



広報

ごじょうめ

五城目町民憲章

わたくしたちは郷土を愛し五城目町民であることに誇りをもち、歴史と伝統をうけつぎ創造性ゆたかな町をつくる願いをこめてこの憲章を定めます。

一、自然と親しみ

美しい町をつくります

一、たがいに助けあい

思いやりのある町をつくります

一、教育を進め

文化の香り高い町をつくります

一、元気で働き

活力に満ちた町をつくります

一、きまりを守り

明るい町をつくります

昭和六十年十月二十日制定



五月七日行われた全町植樹祭

（広報紙中にある写真を欲しい人は、おあげします）

No. 564

昭和62年（1987年）

5月15日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／五城目印刷 ☎ 0188 (52) 3531(代)

ふるさと歳時記

植樹祭

桜前線が足早に通り過ぎると、やがて緑の季節、植樹祭がやって来る。今年の会場は森山頂上。この時季、森山の姿は、実にせわしげに季節のうつろいを語りかけてくる。数年後には、この桜木の花々が、森山の春にさらに彩りをそえてくれるだろう。

緑の木々は、大地に根を張り、暮らしを守る。もし、この地球上から「緑」が消えたら……川はかれ、砂漠は広がり、酸素は欠乏し、私達は生きていくことさえできなくなってしまう。

植樹祭では、緑と親しみ、緑と触れ合い、緑の役割を知り、緑を育み「緑」に対する愛情をさらに深めてゆきましょう。

ソメイヨシノ 八重桜

苗木百本を植樹

森山山頂で全町植樹祭

『優秀賞』

五月七日、町と五城目営林署
五城目森林組合の共催で、森
山山頂を会場に行われました。
当日は好天に恵まれ、絶好
の植樹祭日和。緑の少年団員
はじめ、町内外からの招待者
約二百三十名が参加しました。
町長、営林署長のあいさつに
つづいて、作文・標語コンク
ールの発表と表彰が行われま
した。作文コンクールの最優
秀作品二点は、入賞者が会場
で朗読、参加者に紹介されま
した。

◎治山事業効用標語

『最優秀賞』
内川小五年 猿田 和恵
『優秀賞』
内川小六年 小玉 聡子
内川小六年 松橋美和子



植樹をする町長

治山事業効用標語最優秀賞

治山ダムつくって住みよいわが郷土

内川小学校五年 猿田 和恵

◎作文コンクール
『最優秀賞』
富津内小六年 伊藤さくら
五城目第一中三年 桜田瑞子

緑の少年団作文コンクール最優秀作品

『緑の大切さを思う』

富津内小学校六年 伊藤 さくら

私たちの住んでいる五城目町は、木材の生産がさかんです。それは、よその町に比べて製材工場が多いことや、木材を原料とする加工工場が多いことでもわかります。

毎年秋に開かれる産業文化祭でも、杉の木の香りがただよう見事な作品の数々が、展示場にあふれ、私はその木目が美しく、あたたかさのある作品を前にして、こんなにも木材が私たちの生活にかかわり深く役立っているのだと感心させられてしまいます。

五城目町のあちらこちらに見られる、町ごじまんの公共の建物も、木材の町にふさわしく、木材をたくさん使って作ったものが多いです。そして木のぬくもりが五城目町をおとずれる人の心をやわらげてくれます。木は人間にとって、手ばなすことのできない大きな財産なのだと思います。

私は家族と山へ行くことが多くあります。春は山菜とり、秋はきのこや栗ひろいなど山林がつくり出す恵みをいっぱいに受けて山歩きをすることは、とても楽しく、何か自然に接して自分までも大きな気分になります。しかし、たくさんさんの木が切り倒されている山を見て、町の緑が消えてし

まうのではないかと心配になることもあったし、山全体が緑の木々におおわれて緑のじゅうたんのように見える山の姿に接すると、やっぱり緑っていいなと思います。

先日、テレビに岩手県と福島県の山火事の様子が放映されました。長い長い時間をかけて生長した山の木々が、手のほどこしようもなく燃え広が、ヘリコプターによる空からの消化活動の様子を見て私の心は暗くなりました。山火事は人災、人間が起すものだからです。黒く一面にくすぶり続ける焼けあととは、いかにも無惨でした。

山の木々は営林署のおじさん方や多くの方々のそれこそ長い間汗と血のにじむような努力の末につくり出される、美しくたくましい宝なのだから、山の幸を求めて、山へ入る人たちは、もっとも火のとりあつかいに、気を配ってもらいたいと思うのです。

山の木々の働きは、いろいろあげられますが、山の木々によって人間は生かされているということをもっとも私たちが、真げんに考えていく必要があると思います。今年も国土を緑にそめようという週間がやってきました。

毎年『山々を緑に』のあい言葉とともに、今年も各地で植樹のための行事がもたれます。木々が、人間が生きていく上で欠かせないものであるならば、この行事は後世に今、私たちが尊い財産として、緑を残す運動を続けることはとても大切な事に思えてなりません。

今、地球規模で緑化の運動が進められています。そして日本のボランティアの方々世界各地で植樹に励み、その果たす役割の大きなことも先生から聞きました。

私も学校代表として、町の植樹祭に参加することになりました。植樹することの大切さをかみしめながら、一本一本の苗木を心をこめて植えたと思います。そして、いつの日か植えられた苗木が、たくましく生長し、天をつくような姿になってあおきみることを想像してみるのも、夢があって楽しくなります。

新里町公営住宅 入居者を募集

新里町公営住宅の入居者を募集しています。

募集内容は次のとおりです。

▽募集戸数及び家賃月額

・新里町公営住宅(第二種)

一戸一 一万九千円

▽募集期間

五月十六日(二十五日)

入居期日 六月一日

申し込み・問い合わせ先

役場建設課 52-2100

町内会長・町政協力員合同会議

町内から116人出席



役場正庁で行われた合同会議

昭和六十二年度町内会長・町政協力員合同会議が、四月二十四日午後一時から役場正庁で、町内会長六十九人、町政協力員四十七人が出席して開かれました。

伊藤助役の開会のことば、各部室課長の自己紹介に続いて、あいさつに立った加賀谷町長は、昭和六十二年度の町政運営の要点について約四十分にわたり説明し、町政に対する理解と協力をお願いしました。

その後、出席者に冊子にして配付された「町から町内会への協力依頼及び連絡事項」および、会議の開催に先立ち、前もって各町内会から提出された意見・要望について、町の説明を取りまとめた「町内会からの意見・要望に対する町の説明」について、それぞれ関係部室長が説明しました。

その後、町内会長会長の新谷秋蔵さんを座長に町当局との意見交換、質疑応答という形で会議が進められました。前もって町内会から提出された意見・要望は、八十五件。その中で道路の改良や舗装、側溝、排水路など建設関係が五十六件と全体の約三分の二を占めています。

そのほか多かった事項は、水道に関するもの、農村総合整備モデル事業に関するものとなっています。

千代田区との都市交流に向けて

⑥

神田旭町との市民交流

神田旭町は旧秋田藩主佐竹氏の江戸上屋敷のあった所。

天和二年（一六八二年）の江戸の大火で佐竹氏の藩邸が類焼し、佐竹氏は下谷、三味線堀付近に移転しました。藩邸跡地は町家となり、明治二年神田旭町が誕生しました。町名は佐竹家の家紋である「扇に日の丸」に由来しています。

佐竹稲荷神社への秋田杉献木と記念碑の建立は町の森林組合より奉納され昨年十一月二十二日午後三時より行なわれました。本町から加賀谷森林組合長、小玉同参事、小熊町議会議長、沢田石町議会議務委員長、町関係者が出席し、旭町側からは丸木会長、佐貫副会長、丸山神田西口本通振興会会長のほか旭町会員、同振興会員らが多数出席しました。

境内に植えられた秋田杉は五年生で、記念碑は男鹿石でできており、一辺十五センチ、高さ一・三メートルの角柱で次のように刻まれています。

五城目町は、佐竹藩政の藩是である「国の宝は山なり、然れども伐り尽くすときは用に立たず尽きざる以前に備えを立つべし。山の衰えは即ち国の衰えなり。」を理念に積極的に造林と保育

活動を続けた結果、県内で良質秋田杉の生産拠点的地位の確立をみるに至った。ここに町の本である秋田スギをゆかりあるこの地に植栽奉納して永く神田のいやさを願うものである。

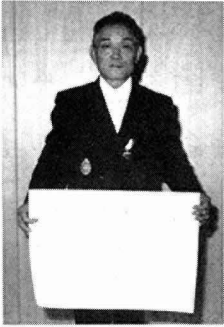
神田西口本通振興会では一週間も前から「秋田県五城目町歓迎」の横断幕や、各商店の前に五月の祭典で使っている「鎮守佐竹稲荷神社大祭」と染め抜いたのぼりを立て、ちようちんをつるし本町からの一行を歓迎してくれました。

神田旭町の皆さんは、自分たちの住んでいる所がその昔秋田藩主の江戸上屋敷であったことを誇りにしており、稲荷神社を大事に守り続けて来ましたが、それだけに歴史的つながりのある秋田の本町と友好のきずなができたことを大変喜んでいきます。

神田西口商店街にある佐竹稲荷神社は、佐竹氏江戸上屋敷の鬼門除けのため寛永十二年（一六三五年）佐竹義隆によって邸内の一隅に稲荷明神を勧請して建立したのが始まりで、天和の大火で藩邸は類焼して移転したが、稲荷神社だけは地元神田っ子の手で再建され、火伏の守護神として、江戸庶民の信仰を受けました。その後、何回か焼失し、現在の神社は昭和二十年代に再建したものです。

表彰章

佐藤さんに
勲七等青色桐葉章



章を胸に佐藤さん

大川西野の佐藤昌一さん（六十一歳）は、このほど長年にわたる消防団活動の功績が認められ、勲七等青色桐葉章を受章されました。

佐藤さんは、昭和二十四年大川村消防団に入団。四十八年に班長、五十二年には部長、五十三年には副分団長、五十五年には分団長に昇任。五十九年に勇退するまでの三十四年間にわたり消防人としての信念と自覚のもとに奉仕の精神に徹し、消防技術を駆使しながら、深い郷土愛のもと部下

石井さんに感謝状

人権擁護委員の石井良治さん（富田）に、このほど仙台

法務局長から感謝状が贈られました。これは、長年の活動の功績が認められたもので、石井さんは昭和五十六年七月から人権擁護委員を務められています。

人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受け、人権相談、児童・生徒の「いじめ」に関する相談、困りごと相談に応じています。



感謝状を手に石井さん

五小・五一中通学路を重点地域に

あいさつ運動推進委員会開催

昭和六十二年度あいさつ運動推進委員会は、四月二十八日、町民センターで開催され、昭和六十一年度の事業報告のあと、昭和六十二年度のあいさつ運動事業計画について協議しました。今年度も昨年設定した、五城目小学校から御蔵町の小浜薬局までの小学校通りと今町通り。また五城目第一中学校から田町の国道二八五号線までと坊村橋までの通学路。それに田町通りをあいさつ運動の重点地域として推進してゆくことにしました。さらに各学校においても、学

あいさつ運動推進委員

(敬称略)

▽委員長 小玉甚一(教育長)
▽副委員長 柴田次雄(五城目小学校長) 伊藤義男(五城目第一中学校長)
▽委員 伊藤恵朗(五城目小生徒指導主事) 宮城静夫(五城目第一中生徒指導主事) 村上栄(五城目小PTA副会長) 加藤政光(五城目第一中学校PTA会長) 渡部亮(五城目小児童代表) 坂谷知子(同) 松田拓(五城目第一中生徒代表) 小林真貴子(同) 小玉哲男(新里町町内会長) 佐々木勝太郎(広ヶ野町町内会長) 伊藤和三郎(希望ヶ丘町町内会長)

川辺末吉(上田町町内会長) 荒川善一郎(田町町内会長) 小浜寅雄(今町町内会長) 館岡力己(上高崎町町内会長) 伊藤二郎(下山内町町内会長) 児玉勝子(馬場小生徒指導主事) 小柳均(杉沢小同) 湊弘一(富津内小同) 大野進(内川小同) 中川真(大川小同) 成田响子(杉沢中同) 小林ツヤ子(家庭教育学級生代表) 下坂幸子(同) 小野博(社会教育課) 坂谷晃(同) 畠山啓作(学校教育課) 石井浩(同) 川上哲也(同) 猿田玲子(同)

キャッチフレーズを募集

町教育委員会では、あいさつ運動に伴い、キャッチフレーズを募集しています。

▽応募資格 五城目町在住の方
▽内容 あいさつ運動がひと目でわかるもの
(例・やまゆり運動)
ま：まごころ
ゆ：ゆたかな心
り：りっぱな心

▽形式 自由
▽応募点数 一人一点
▽締切日 六月二日(火)
▽入選 最優秀賞一点、優秀賞二点、佳作五點
▽提出および問い合わせ先 町教育委員会学校教育課
電話 52-2100

老人ホーム森山荘

デイサービス事業を実施

養護老人ホーム森山荘では、今年度五月より住民課、社会福祉協議会、民生委員の協力を得て、在宅一人暮らし老人を対象に、デイ・サービス事業を実施します。

と在宅一人暮らし老人、老人クラブなど同世代との交流を図るため大運動会、ゲートボール大会、ピクニックなども予定しています。

▽対象者 在宅一人暮らし老人

▽サービス内容 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎等

▽利用料 無料
▽申し込み方法 民生委員が訪問し、申し込みを受けます。

▽問い合わせ先 老人ホーム森山荘
電話 52-3263

農村環境改善センター

”第三回健康まつり”を開催

農村環境改善センター(大川保育園隣)で、六月七日から二十日まで「健康まつり」が開催されます。

今回で三回目を迎える、この健康まつりは、同センターのサツキの開花時期にあわせて開かれていくものです。大川地区だけでなく町内の皆さんを対象にしていますので、どなたでも気軽に参加してください。

健康まつりの内容は次のとおりです。
▽日時 六月七日～六月二十日 午前十時～午後四時
▽催し物
①心がなごむ：「さつき鑑賞」ができます。
②笑いで健康：「映画鑑賞」ができます。
③気持はつらつ：「健康体操」を指導します。
④健康な体をつくる：「薬草健康風呂」を用意します。
※薬草は「よもぎ」で、腰痛、神経痛、リウマチ、婦人病などに効きます。
⑤予防と健康：「血圧測定」
▽問い合わせ先 農村環境改善センター(担当・伊藤) 電話 52-5067

国税だより

税に不服のあるときは…



税務署長の行った税額の更正や決定、あるいは財産差押えなどの処分について納得がいかない人のために、税務署長に対する「異議申し立て」と国税不服審判所長に対する「審査請求」の不服申立制度があります。

詳しくは、北税務署(電話 45-1161)か、仙台国税不服審判所(電話 022-2221-7561)にお問い合わせください。

全県招待野球 開催

第六回全県中学校招待野球五城目大会が五月二十三日(土)に五城目第一中学校野球場で行われます。組み合わせは次のとおりです。

3.00	11.00	9.00
五城目第一中	船川中	秋大附属中
琴丘中		

三位決定戦 午後一時

ストーブ・風呂釜の分解整備

- 石油ストーブや風呂釜・ボイラーなどの燃焼器具は手入れしないで使いっぱなしにしておくとう寿命を短くするだけでなく大変危険です。
- 技術とサービスの「クワハベ燃料」で分解整備を受けましょう。

TEL 52-9497

信頼の炎を燃やして……

会社 クワハベ燃料





人間にとって八時間の労働、八時間の睡眠、そして八時間の自由な行動という一日二十四時間の構成が最も健康な生活であり、そのような生活を

健康状態の観察を

最近「登校拒否児」が社会問題化しています。学校に行きたくない、職場に行きたくないという気持ちがあるとき、その原因を探り出すことです。

出勤の足取り

重いと感じたら原因を探ろう

最近「登校拒否児」が社会問題化しています。学校に行きたくない、職場に行きたくないという気持ちがあるとき、その原因を探り出すことです。



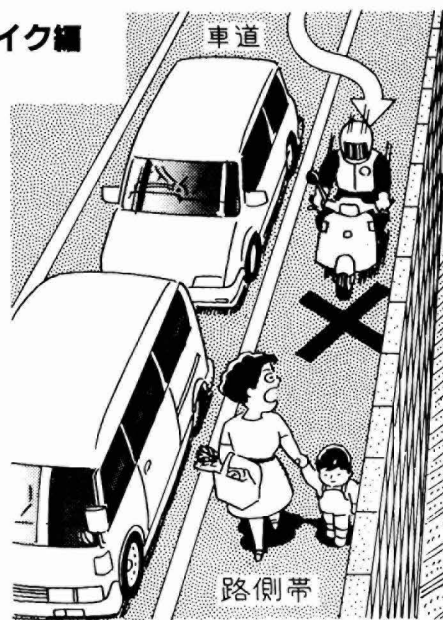
洗面や朝食など、朝の「行事」を済ませたら、いよいよ出勤です。まず玄関を出る時の足取りの観察が大切です。今日一日の計画に向かって、希望を持って出勤できるかどうかは、ヘルス・チェックの重要な項目です。

子供を取り巻く環境は……

●児童福祉法四十周年

今年は児童福祉法が制定されて四十年目の年です。この間に、子供を取り巻く環境はどう変わってきたのでしょうか。

戦後の物のなかつた時代から、物の豊富さと心の豊かさ



歩道や路側帯を走るのはルール違反

道路が渋滞しているからといって、すいている歩道を走るミニ・バイク——いくら小回りがきくといっても、これはルール違反です。特に気をつけていただきたいのが、車道と歩道の区別のない道路で、路側帯といわれているところ。これは、道路の端に設けられた帯状の部分で、白線などの道路標示によって区画されています。

バイクが走ってよいのはもちろん車道だけで、この路側帯を走ることはできません。万一、歩道や路側帯に入るときはエンジンを切り、手で押してください。ただし、サイドカー付のバイクなどは、いくらエンジンを切っても、歩道や路側帯には入れませんので注意してください。

「コミュニケーションで福祉を

「児童福祉法」の理念は二つあります。これは、「すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、且つ、育成されるよう努めなければならない」ということと、「すべて児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない」ということを目指すものです。

非行を防ぐ家庭の役割

昭和五十五年頃から問題になった校内暴力や、昭和六十年頃発生したいじめ——これらを見ると、必ずしも心は豊かになっているとは思えません。こうした非行を防ぎ、子供たちの心の揺れや悩みを解消できるのは、生活の基盤となっている家庭といえます。



IYSH-1987
国際居住年

明日のため 今日を見直す居住年

広報に
商業広告を
掲載します

▷申し込みは
文書広報課へ

17校が参加・技を競い合う

高松宮杯レスリング大会

第26回高松宮杯東北高校レスリング大会は、4月25日、26日、広域体育館で、町や東北高等学校体育連盟などの主催で開催されました。

東北各県から17校が参加し、日頃の練習の成果を競い合いました。

優勝は秋田商業高校。五城目高校は健闘しましたが、残念ながら入賞できませんでした。



選手宣誓をする五城目高校 佐々木主将

カメラレポート



河川敷のゴミを集める生徒たち

馬場目川をきれいに

五高生がクリーンアップ

五城目高校の全校生徒480名による馬場目川のクリーンアップが4月28日、西野橋付近から五城目橋までの約1,100メートルの両河川敷で行われました。

この清掃は、郷土の環境美化と勤労体験学習の一環として、授業時間に行われているもので今回が6回目。各学年ごとに指定された場所を、1人1枚ずつゴミ袋を持ちながら、先生と一緒にアキカンなどを集めていました。

お知らせ

東北電力「春のサービス旬間」文化講演会も開催

東北電力では、春のサービス旬間を五月二十五日から六月三日まで実施します。今回は、「地域社会との誠意ある対話活動」「地域の立場に立ったサービス活動」の二点をスローガンに、街灯の日中点灯の点検や、老人ホームの電気配線点検サービスを行ないます。



不正大麻・けし撲滅運動
(5月1日～6月30日)

馬場目岳清掃登山 参加者を募集

馬場目岳の自然を守るとともに、心身の健康増進も図ろうと、町では馬場目岳清掃登山を計画し、その参加者を募集しています。

この登山には、健康上支障のない人であれば、男女を問

ワープロ講習会 操作方法を教えます

県総合職業訓練センターでは、「O.A講座日本語ワードプロセッサ」の講習会を開きます。受講を希望する方は、電話で同センターへ申し込んでください。

▽講習内容 入力操作、データ処理(計算・グラフ・検索など)

▽実施日 五月二十六日

・第一回目 五月二十六日

・第二回目 六月九日

・第三回目 六月九日

▽時間 午前九時～午後四時半

▽受講料 無料

▽テキスト代 二千元

▽申し込み・問い合わせ先

秋田県総合職業訓練センター
電話 24-2548

わすれななでも参加できます。参加を希望される方は、六月四日まで役場商工観光課(電話 52-2100)へ申し込んでください。

▽日時 六月十日(水) 午前

七時役場前出発(小雨決行)

▽参加費 一人千円(バス代)

▽募集人員 先着四十人

▽日程 役場(午前七時発)

銀の沢登山口(山頂(午前

十時半着) 銀の沢登山

口(役場(午後四時半着)

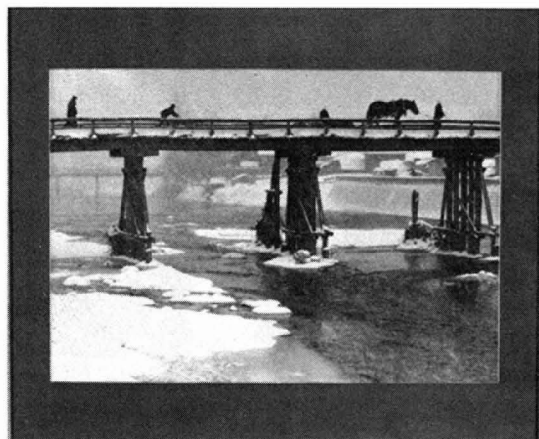
▽服装 登山に支障のない服

装で、靴は履き慣れたもの。

▽携行品 昼食・帽子・雨具

水筒・着替え・軍手その他

今村さんの 写真を展示



県展に入選した～雪の馬城橋～

庁舎玄関ロビーでは、五月一日から今村龍雄さん（御蔵町）の写真を展示しています。展示作品は二十点、展示期間は今月いっぱいです。

今村さんは、東京薬科大学を卒業後、薬店を経営するかたわら、昭和三十九年にカメラ店も開業。昭和四十七年に「雪の日―お茶の水橋」、昭和四十八年には、「雪の馬城橋」で県展入選を果たしています。

六月は日輝会美術協会（会長・三上隆彦氏）の方々の絵画を展示する予定です。

庁舎ギャラリーご案内

▶ 県内各地から参加



◀ 一回でくくれるかな…

全県ゲートボール大会

五城目町岩野 三位入賞

第7回春季全県ゲートボール五城目大会は、5月1日、雀館運動公園広場を会場に開催され、県内各地から76チームが参加しました。

本町からも、前回優勝の五城目町球進会など6チームが参加。五城目町岩野チームが3位に入賞するなど好成績を収めました。

お知らせ

川をきれいに 河川のクリーンアップ

「美しい町づくり運動」の一環として、八郎湖及び同湖に流入する河川のクリーンアップを実施します。

▽日時 六月七日（日）

午前五時～七時

▽場所 各町内会に属する河川

▽要項

・河川及び護岸に散在するごみの処理及び雑草等の刈払

い

・可燃物は焼却処分し、不燃

物は袋等に入れて、ごみ収

集場所に置いてください。

※雨天の場合は中止します。

やぎの赤ちゃん 差し上げます メエ

老人ホーム森山荘では、二頭のメスのやぎを飼っていますが、四月下旬から今月にかけて、オス二匹、メス二匹を生みました。やぎの赤ちゃんをほしい方に差し上げますので、老人ホーム（☎5213263）へお電話ください。

森山地区 住民体育祭を開催

▽日時 六月七日（日）

午前九時三十分～

▽場所 五城目小学校グラウンド

▽参加資格

・森山地区住民であること
・居住町内から出場すること

学卒求人申し込み手 続き等説明会の開催

秋田公共職業安定所では、昭和六十三年三月新規学校卒業予定者を対象とする求人の取扱い、及び本年四月一日から施行された「地域雇用開発等促進法」についての説明会を開催します。会場では、学卒者に関する賃金情報等参考資料や、職業安定所で扱っている各種給付金、助成金の資料を配布します。

▽日時 六月一日（月）午後一時三十分～

▽会場 秋田市文化会館

▽問い合わせ先

秋田公共職業安定所

☎6414111代

県立秋田図書館 図書館講座を開催

県立秋田図書館では、昭和六十二年第一回目の「図書館講座」を開催します。受講料は無料で、当日直接講習会場へお越しください。

▽日時 五月十九日（火）午後一時半～三時

▽会場 県立秋田図書館

▽内容 秋田の人形芝居と地方芸能

▽講師 本荘文化財保護協会理事 高野喜代一氏

▽問い合わせ先

県立秋田図書館

☎3315411

（7）



町の話 題

130人が見学

矢場崎町営住宅を公開

矢場崎住宅団地に新築された町営住宅5戸が、4月25日と26日に一般公開され、あいにくの天気でしたが、約130人が見学に訪れました。そのうち約40人は町外からの人となっています。

町では当日、町職員をはじめ、設計者、施工者を配置し見学に訪れた方々の説明にあたりました。見学者からは、このような住宅に住みたいとか、分譲地についての質問も出されていました。

また、4月30日には、AKTが取材に訪れ、昨年入居した方に、住みごころなどについてインタビューしていました。



インタビューに答える菊地さん



草取りをする老人ボランティア互助会の皆さん

お年寄りが奉仕活動

役場庁舎前の草取り

五城目町老人ボランティア互助会(代表・佐藤久之助さん)の皆さんが、5月9日、役場庁舎前の草取りを行ってくれました。移植ベラや草刈がまを片手に、1本1本ていねいに草取りをする姿に、職員たちは“ごくろうさん”と感謝と、ねぎらいの言葉をかけていました。

この奉仕活動は、役場庁舎前だけでなく、四渡園においても行われました。

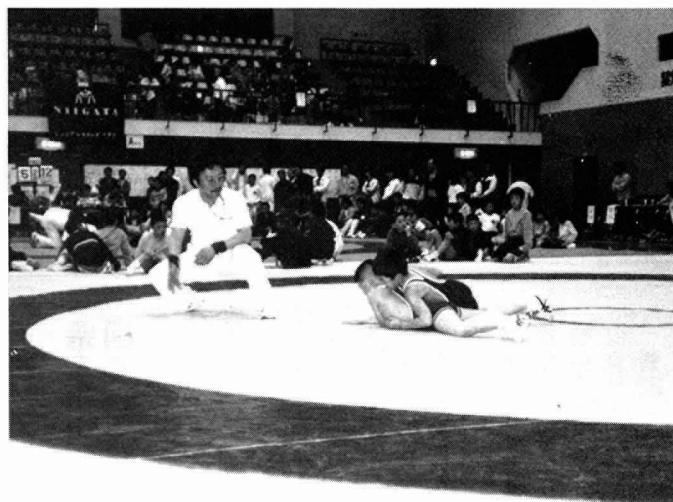
本町から14人が初出場

第4回東北少年レスリング大会(青森市)

昭和62年度第4回東北少年レスリング大会が5月3日と4日の2日間、青森市の青森県総合運動公園体育館で開催され、東北各県から総勢200人余りのチビッコレスラーが参加しました。

本町からも、昨年開設したチビッコレスリング教室から14人が初出場し、優勝3人、準優勝1人、3位4人の好成績を収めました。

レスリングの町“五城目”をこのチビッコレスラーたちが支えてくれることと思います。



大健闘の本町チビッコレスラー

町民の皆様へ
お願い

テロやゲリラの極左暴力集団は、ほとんどアパートやマンションに善良な市民を装って隠れております。彼らを発見して事前に検挙しテロ・ゲリラを未然に防止しなければなりません。皆さんのご協力をお願いします。

◆ゲリラ犯のアジトではありませんか。

・ドアにはいつも鍵をかけ、窓にはカーテンや雨戸を閉めている。

・雰囲気、まわりの人と比べてなんとなく異質である。

◆指名手配の犯人ではないですか。

・他人との対応に極端に気がつかう。

・人目を異常に気にし、こそこそする。

◆爆発物などを製造していませんか。

・部屋の中から薬品の臭いがあり、夜間、金属を切ったり、穴をあけるような音がする。

など、怪しいな、と思ったらどんな小さなことでも警察にご一報ください。

五城目警察署 ☎52-4100

昭和62年度狂犬病予防注射と登録日程表

月	日	曜日	実施場所	集合範囲	実施時間
5月25日	月		農協大川支所前	大川、下樋口	午前 9:30～9:50
			石崎加藤商店前	石崎、四ツ屋、曙町	10:10～10:20
			谷地中公民館前	谷地中、西野	10:40～11:00
			中川原猿田牛乳店前	中川原、岩城町	11:20～11:40
5月26日	火		馬川地区公民館前	高崎	午後 1:30～1:50
			館越バス停留所前	館越、久保	2:10～2:20
			帝釈寺	帝釈寺	2:40～3:00
5月27日	水		町村門前入口	町村、門前	午前 9:30～9:50
			馬場日児童館前	蓬内合、小野台	10:10～10:30
			中村公民館前	中村、寺庭	10:50～11:10
			平ノ下	平ノ下	11:30～11:40
5月28日	木		水沢越高政治宅前	水沢	午後 1:30～1:50
			恋地佐々木商店前	恋地、坊井地	2:10～2:30
			杉沢診療所前	杉沢、合地	2:50～3:00
5月29日	金		高田小玉商店前	高田、千日	午前 9:30～9:50
			落合山山登宅前	落合	10:10～10:30
			北村伊藤俊治郎宅前	北村	10:50～11:10
			高橋バス停留所前	高橋、川堤	11:30～11:40
5月30日	土		台公民館前	臨乙、八田	午後 1:30～1:50
				台御蔵下	
			富津内児童館前	富田、黒土	2:10～2:30
			上山内バス停留所前	上山内	2:50～3:10
5月31日	日		浅見内公民館前	浅見内	午前 9:30～9:50
			湯ノ又	湯ノ又、小川口	10:10～10:30
			小倉	小倉	10:50～11:00
			下山内バス停留所前	下山内	11:20～11:40
5月31日	日		野田公民館前	野田	午後 1:30～1:40
			森山地区公民館前	岡本一、二区	2:00～2:30
			浦横町消防ポンプ置場前	浦横町	2:50～3:00
5月29日	金		電報電話局前	五城目地区	午前 9:30～11:00
5月31日	日		役場前	全町内	午前 9:30～11:30

犬の登録及び
狂犬病予防注射の実施

犬を飼育されている皆様へ
昭和六十二年度犬の登録と
狂犬病予防注射の日程について
お知らせします。
犬を飼っている方は、毎年
一回の登録と狂犬病予防注射
をうけなければなりません。

手数料及び日程は次のとおり
です。必ず連れて来て
ください。指定場所へ連れて
こない場合は、出張割増料金
をいただきますからご注意ください。

▼手数料
登録手数料 二、一〇〇円
注射料 二、二〇〇円
注射済証交付手数料 四〇〇円
計 四、七〇〇円
指定日時、場所以外の場合
は出張料（一頭につき）
一、〇〇〇円
※愛犬手帳を必ず持参してく
ださい。

国際協力事業団
海外開発青年を募集

国際協力事業団では、昭和
六十二年海外開発青年の参
加者を募集しています。

海外開発青年とは、中南米
の国々で、日系の受入機関と
三年間雇用契約を結び、その
期間内に現地社会に定着する
ために必要な知識を身につけ、
技術・技能をもって日系社会
の発展に参加することを目的
としています。

▽資格 満二十才以上三十五
歳までで、短大・高専卒以
上の学力を有するもの

▽受入れ先 ブラジル・アル
ゼンチン・コロンビア・ペ
ルーなどの日系機関・団体

▽申し込み期間 六月一日か
ら七月十日まで
▽選考試験

献血ありがとうございます

いじやいます



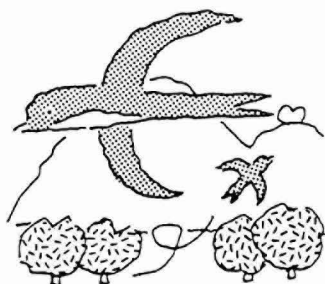
秋田県司法書士会では、不
動産登記法公布周年を記念
し、全県民を対象とする司法
書士電話法律相談室を開設し
ました。どんな小さなことでも、
気軽に相談してください。

司法書士電話法
律相談室を開設

・第一次選考Ⅱ筆記試験（常
識問題、語学等）七月十九日
・第二次選考Ⅱ面接・専門試
験・作文・健康診断等
八月二十六日、二十七日
▽募集人員 三十名
▽応募方法 所定の申込書を
期日まで東北支部へ提出
▽問い合わせ 申し込み先
仙台市一番町四一六一
国際協力事業団東北支部
☎022-223-5151

献血車による献血が、五月
六日、町内四カ所で行われま
した。この献血に協力してく
ださいました方々のお名前は
次のとおりです。（敬称略・
太字は四〇〇ミリリットル献
血者、数字は献血回数）
宮城 正人11 谷藤 昭12
金子 成敏36 伊藤 一志38
長谷川 国夫21 八柳 謙悦7
伊藤 敏和2 伊藤 正春3
谷田 部保美39 猿田 仁22
佐藤 貴子19 朝野 暢稔22
石井 政則26 原田 功輝30
北嶋 正千代35 児玉 泰29
血者、数字は献血回数）
太字は四〇〇ミリリットル献
血者、数字は献血回数）

千葉 貞光22 千葉千代美30
本間 敬悦24 本間 重春14
佐々木久米雄26 畠山 隆博28
沢田 石栄一36 小玉 一志16
工藤 敏子1 千田 華美8
渡辺 鉄男58 石井富貴子1
伊藤 準一郎28 松橋 正浩5
児玉 英一26 金野 一10
佐川 清5 石井 勇27
原田 衛3 高橋 作雄48
千田 賢悦14 松橋 兼一18
石井 恵31 伊藤 彦麻呂25
笹村 芳夫29 石井 久光6
佐々木 順22 浜野 貴子9



▽相談日及び時間 毎週土曜
日 午後一時～四時
▽相談内容
①不動産の相続、売買、贈与、
交換、担保権等の登記に関
するもの
②会社、法人の登記に関する
もの
③裁判所へ提出する訴訟書類
の作成等に関するもの
▽相談および問い合わせ先
秋田県司法書士会
☎24-0187
※相談は無料です。



シュンラン

松浦修作
(小池町)

日本全土に分布し普通にみられるシュンランは、森山の赤松樹林下に大株になったものがたくさんあったが、最近の開発などの影響で個体数が少なくなった。

一茎一花の花は温和な趣きがあり、一見目立たない淡緑黄色であるため、すぐには美しさが伝わってこない花である。斜に立上る幅のせまい葉は、先が下垂して、その草姿はまことに風致に富み、よい絵画を観賞した時のように、心にのこるものがある。

中国ではこのランとのかかわりは古く、二千年前にさかのぼる。我国でも古くから水墨画、文人画に多く描かれ、工芸美術品の好素材として用いられてきた、日本人好みの野生ランである。

また栽培の歴史も古く、いわゆる古典園芸植物として、長い間自然より採集し、選抜して伝承されてきた銘花や斑入葉のものが数多くある。これらは趣味家の間で大変珍重されており、園芸店のカタログなどで見るとかなり高価である。

栽培方法も長い間研究され、確立されているが、水はけよく植込むことがコツである。典雅で格調の高いシュンランは、専用のラン鉢に植えると観賞価値が尚高くなる。陽光は少な目にし、水もひかえ目に管理する。

野草のたのしみ ④

6月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜 日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今 町、御蔵町、小池町、川原町、新 町 一番町、古川町、紀久栄町、館 町、中川原 樋 口、岩城町	1日・4日・8日・11日・15日 18日・22日・25日・29日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、 雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日・30日
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	3日・6日・10日・13日・17日 20日・24日・27日
	月・木 火・金 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今 町、御蔵町、小池町、川原町	13日・第2土	27日・第4土
新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館 町、 中川原、樋 口、岩城町	12日・第2金	26日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町 矢場崎	11日・第2木	25日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	10日・第2水	24日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	9日・第2火	23日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	8日・第2月	22日・第4月

注 意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL 52-9904



善 意 銀 行
預 託 者

・四月二十二日
二万円 湯ノ又 畑沢幸男
(亡祖母ハル様の香典返しとして)
・四月二十四日
三万円 雀館 小浜恵美子
(亡夫良男様の香典返しとして)
・五月一日
二万円 中高崎 館岡 聡



森山 荘 に
寄せられた善意
(敬称略)

・四月一日
手作り袋四十九個、人参寒
天六・五kg、黒砂糖入りも
ち菓子六・五kg

(亡父重利様の香典返しとして)
・五月一日
三万円 田町 斎藤イホ
(亡夫誠様の香典返しとして)



善 意
(敬称略)

▽馬場目小学校へ寄贈
・いちよう苗木(実生)八本
町村 斎藤与市郎

昭辰町 伊藤ミキ
・四月六日
理容奉仕 今町 小杉田啓一
・四月二十九日
ふな九・五kg
南秋つり同好会
代表 作山鉄郎